

投資事業評価調書 (新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 西垣 嘉夫 (土居 康成)	内線	4 3 8 9 (4 3 9 9)
-----	-------	---------------------	-------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 7 億円
		特定交通安全施設等 整備事業 (国) 1 7 8 号	城崎郡香住町香住		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
城崎郡香住町香住				平成 13 年度	平成 17 年度

事業目的	事業内容
<p>交通安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通量の多い当該道路に自歩道を整備し、歩車分離を図るとともに交差点改良を行い、交通安全対策を推進する。 <p>健康福祉社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくり重点整備地区でバリアフリーな歩行空間を整備する。 	<p>自転車歩行者道整備</p> <p style="margin-left: 20px;">L = 2 0 0 m</p> <p style="margin-left: 20px;">W = 3 . 0 m</p>

評価視点	評価内容
(1) 必要性 快適性・ゆとり その他	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車交通量が多い。 (自動車 3,939 台/日、歩行者 539 人/日、自転車 697 台/日) ・学童・園児の交通量 (155 人 / 日) ・過去 5 年間の歩行者・自転車の交通事故件数 (6 件) ・死傷事故率が高い。(660 人 / 億台 k m) ・香住小学校 (約 50m)、香住町役場(約 50m)、J R 香住駅等があり通行者層の幅が広い。 ・D I D 地区内での事業 ・香住小学校、香住第一中学校の通学路に指定されている。 ・福祉のまちづくり重点整備地区での事業。 ・幅広歩道の整備及び連続性確保。 ・地元からの事業化に対して要望あり。
(2) 有効性・効率性 有効性 効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車の安全が確保され、投資効果が期待できる。 ・自歩道の整備に併せて交差点改良を実施する。 ・円滑な用地取得に向けて、香住町と用地取得体制に関する協議済み。
(3) 環境適合性	透水性舗装の採用
(4) 優先性	当該箇所は、D I D 内にあり、周辺に J R 香住駅や香住町役場等の集客施設があり、福祉のまちづくり重点地区内にあり、障害者をはじめ多様な通行状況である。その上、過去 5 年間に歩行者・自転車の交通事故が発生しており、香住小学校の通学路にも指定されてる。このため、早急に自転車歩行者道の整備を行う必要がある。

評価の結果	着手妥当	左の理由	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
-------	------	------	----------------------